

税金は  
納期限内に

保険税 二期  
納期限 七月三十一日

## 合川町広報

No. 177

発行日・45.7.10 (2,700部)  
行・秋田県合川町  
編集・合川町役場  
印刷所・総務課  
株式会社秋北新聞社

## 6月定例議会

六月二十三日に招集された六月定例議会は、四日間にわたり審議が行なわれましたが提出された十議案を可決して二十六日閉会しました。その内容は次のとおりです。

## 補正予算等 全議案を可決

この条例は、これまでの全文を改正したものですが、その内容は現在窓口で行なわれていることがそのまま文化されたもの

## 職員の異動

町では、七月一日から福社課を新設しましたが、これに関連した人事を次のとおり発令しました。

昭和四十五年六月二十六日  
請願者 合川町農業米穀対策本部長 小阿仁農協米穀対策本部長 佐藤一藏

羽根山 忠  
木戸石 決議する。  
合川町議会 合川町長 畠山義郎殿

## 新たに設ける 福祉課を

これまでの機構は、総務課、財政課、町民課、経済課、特別用地室、出納室と並んで、給付が増大したので、これまでの予算額に歳入歳出それぞれ、千九百四十三万九千円を追加して予算額四億五千三十万二千円となつたわけですが、方々を候補者として推せんするためには、保険税を一世帯平均三千円を引上げたもので、これが新規に設置したも

この組合に矢島町外二町

加入と、大内村が大内町に

万九千円

五百八十一万四千円

二百四十二万円

六十万円

五百八十七万円

万六千円

十万円

三十五万円

八十八万円

二百九十九万円

七十三万五千

四十万円

二十万円

七十三万五千

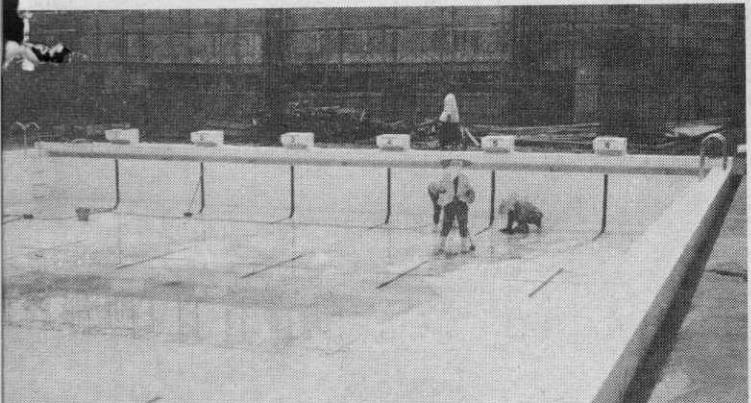
四十万円

三十万円

四十万円

# アルバム

町のできごとや、動きを紹介します。



**還暦祝**  
町では毎年、還暦を迎えた方々を役場に招いて、そのお祝をしています。また記念品として町の木である、梅の苗木も送っています。  
（去る五月四日行なわれたことしの還暦祝、男五十一人、女五十八人）  
後世に残るものと  
神社境内に約二〇〇本の梅の木を植付し、や  
がて町の木にふさわしい、立派な梅林公園に

**社会奉仕**

李岱老人クラブ（松岡四郎会長）は会員一〇四人の大世帯、何か



南小のプール開き

## カッパ天国!!

町内小中学校プール開き

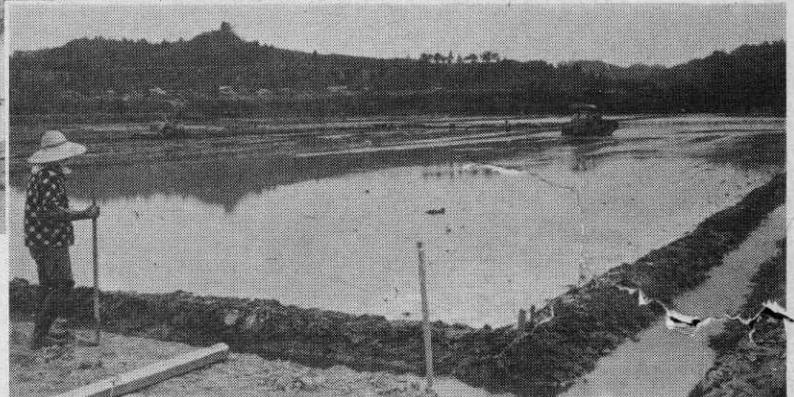
北小学校2日、中学校4日、南小学校6日とつづつにプール開きをしました。児童・生徒の体位向上と、水泳の基礎教育等に大きな役割を果すプール。この10日には、東小学校にも新しいプールが誕生しました。

ほ場の整備、これは農業近代化の第一段階であります。これまでのたんばと比べると気の遠くなる程広く、そして見ごとに整備されています。代わりはブルトーネー、田植は必然的に共同化されました。



町内美化運動

合川町が誕生して十五年、その記念植樹と約二百本のさつきとつてこを植付けました。



## 生まれ変わった “たんぼ”

1月は所得税第一期分の予定納税をする月です。しかし、災害や転業、廃業などのため、ことしの税額が通知された予定納税額より少なくなると見込まれる場合は、七月十五日までに税務署に申請して、予定納税額を減らすことができます。予定納税基準額が二万円未満の人には、予定納税をする必要がないので、通知はされません。

なお、納税には、金融機関の預金口座から振替えて納税する便利な「振替納税制度」をご利用ください。

たとえば、所得金額が二百万円以下の人や住宅や家財について、その価額の半分以上の損害を受けた場合や、それ以外の人で、住宅や家財の損害を受けたときは、税金の面でも救済方法があります。

たとえば、所得金額が二百万円以下の人や住宅や家財について、その価額の半分以上の損害を受けた場合や、それ以外の人で、住宅や家財の損害を受けたときは、税金の面でも救済方法があります。

### 所得税の納期

第一期分は  
7月31日

災害を受けたときには税金の減免手続きを

戸籍法の一部改正により（本年四月一日から）出生、死亡及び死産届を本籍地、住所地、出産地、どこにでも届出することができます。これは届出人の利便をつかつたものです。一例

た。これは役場でもよいことになります。これは届出人の利便をつかつたわけです。

## 出生、死亡の届現住所地でもできます

国民年  
七月より  
月額四五〇円  
杉・藤

**国勢調査**  
10月に実施

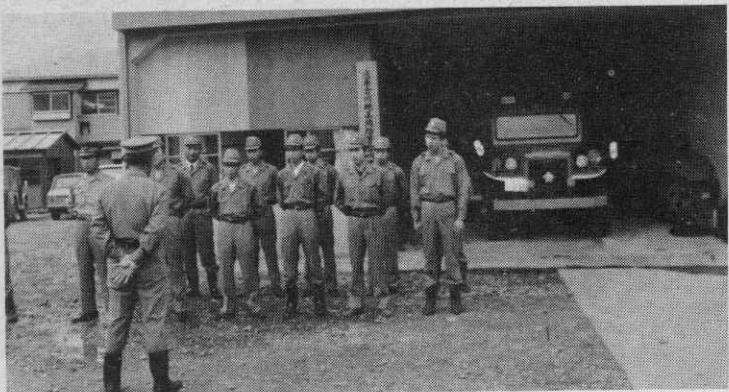
この調査は各種行政調査です。この調査は直接役立つ資料となります。たとえば、議員定数の決定、財政需要額の算定、教育、住宅、社会保障、交通など、国勢調査が行なわれます。国勢調査は、統計法によって行なわれる国のもつとも基本的な統計調査です。今回の調査はいわゆる大規模調査であり、国際的には、一九七〇年世界人口センサスの一環として行なわれる

調査内容は二十三項目にわたり、氏名、男女別、国籍などの基本的なことから人口移動、教育、出産力、職業、産業、従業地、通学地、して下さい。

生計の手段、世帯、住居などに関することが調査されます。本町では、調査区を五十五区に設定、いまその準備が進められておりますが、担当調査員が九月二十四日から受持の調査区を訪問します。調査票に書かれたことは、統計をつくるためだけに使われ、その他の目的に使うことは決してありませんから、ありのままを記入

### 自衛官を募集

昭和4.5年7月10日



## 鷹巣・合川地区消防署合川出張所スタート

6月1日付で所長以下の職員12名が発令されていよいよスタートしました。この人たちに寄せる住民の期待は大きい。

## 発令された職員

申班	班長	乙班	班長	修也
司令補(所長)	成田 松治	士 消防士	四郎一美	勇繁
消防士	佐藤 隆雄	佐藤 鈴木	岩川 吉田	嚴司
リ	リ	リ	リ	リ
リ	田中 利明	田中 金木	吉田 沢藤	金田
リ	畠山 賢三	畠山 賢三	松橋田 加生	沢藤



## 火事ひんぴん

家族みんなで火の元にご注意を

去る5月17日大内沢部落の火災から5月28日摩当部落のボヤまで、わずか12日間に駅前、川井、羽立とその発生が5件にのぼり、7棟5世帯が焼失しました。これは町として恥かしいことであり、二度とくりかえさないよう注意しましょう。（大内沢部落の火災）



## 交通指導車を購入

阿仁部の四町村が資金を出し合って、指導車を購入しました。これは取締りのためではなく、地域住民の交通道德を高めて、阿仁部町村から悲惨な事故を追放するためのものです。お互いに自覚をして、事故を起さず、合わざる誓いましょう。



## 町の

カメラでと

竣工間近い  
東小学校のプー

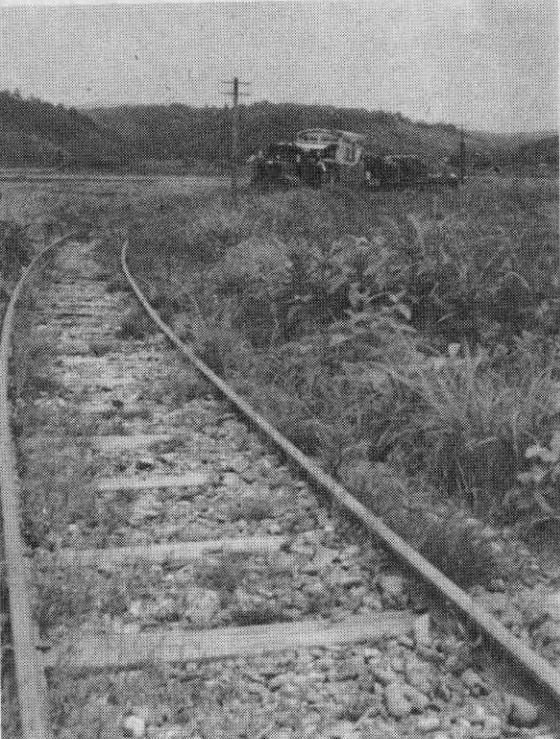
## ひかけ橋が竣工

鎌沢地内にある日影橋は災害復旧事業として、昨年度から着工しておりましたが、この程完成し、5月2日関係者多数が集まって竣工式をしました。  
(吊橋から永久橋に生まれ変わった日影橋、工費1,300万円)



## 森林軌道を全廃

大正13年に施設された森林軌道、全盛期には総延長キロ数149キロメートル、沿線住民唯一の交通機関でもありました。それが時代の流れとともにトラック輸送に変り、48年の長い歴史にことし11月で終止符をうつことになりました。営林署のキシャッコ、ごくろうさんでした。



## 道路改良

町内の道路改良は急ピッチで進められていますが、とりわけ、主要地方道に指定されている県道二ツ井、森吉線はその整備が進んでいます。（道城、上杉地内のバイパス工事）

## 青少協

地域ぐるみで  
子どもを健全に

・青少協の委員、幹事、  
世話人の合同会議は、六

月三十日午後一時から、  
合川町公民館で開き、昨

年度の反省と評価や今

度の計画について話し合

いました。

今年の重点は、「地域

ぐるみで子どもを健全に

育てよう」という目標に

向かい、

施設利用活動を進

みました。

○部落施設の開放

○施設訪問活動

○体力づくり活動の奨

励

○遊び場の整備

○二、愛の対話運動を進

めよう。

○愛の鐘設置運動の協

力

○子ども会の育成

三、子どもの生活文化

を考えよう。

○家庭の日の実施

○愛の鐘設置運動の協

